

平成22年度

日南市内遺跡発掘調査概報

2011.3

宮崎県日南市教育委員会

平成22年度

日南市内遺跡発掘調査概報

- 1 KDDI無線機据付架台設置予定地(平成21年度実施)
- 2 宮の後遺跡(福祉施設建設予定地)
- 3 コープみやざき日南店建設予定地
- 4 NTTドコモ携帯電話基地局建設予定地
- 5 日永八重遺跡(NTTドコモ携帯電話基地局建設予定地)
- 6 飫肥城下町遺跡(個人住宅建設予定地)
- 7 旧宮崎農政事務所公売予定地
- 8 宮の元遺跡(NTTドコモ携帯電話基地局建設予定地)
- 9 ヤマダ電機日南店建設予定地
- 10 NTTドコモ携帯電話基地局建設予定地
- 11 宮ノ原遺跡(ソフトバンク携帯電話基地局建設予定地)
- 12 花立公園旧飫肥街道環境整備作業予定地

2011.3

宮崎県日南市教育委員会

序

この報告書は、日南市教育委員会において、平成22年度に埋蔵文化財の有無を確認するために実施した発掘調査の概要報告書です。

平成22年度は11件の試掘・確認調査を行いました。いずれの調査も開発事業者及び地元関係者の方々の御協力のもと、円滑に行うことができました。埋蔵文化財保護行政においては、関係者の方々の理解と協力がなくては、充実した文化財保護行政を行うことはできません。本年度の調査においても、快く協力してくださる関係者の方々の御厚意に触れ、改めて文化財保護行政に対する理解を深めていきただく努力を続けていくことの大切さを感じました。今後も各種開発行為に伴う発掘調査等について、開発側等との充分な情報交換や協議などをすすめ、埋蔵文化財の保護に資するよう努力を重ねていきたいと思います。さらに、本書が今後の埋蔵文化財に対する理解と研究の一助になれば幸いです。

なお、調査から本書の刊行に至るまで、開発事業関係者並びに地元の方々、現地調査と整理作業に御協力くださった作業員の方々には、それぞれに格別の御理解と御協力を賜りました。ここに厚くお礼を申し上げます。

平成23年3月

日南市教育長 安野 嘉宏

例　　言

- 1 本書は、平成22年度に日南市教育委員会が各種開発行為に先立ち、埋蔵文化財の有無を確認するため実施した発掘調査概要報告書である。
- 2 調査地及び調査期間は次のとおりである。
 - (1) KDDI無線機搭付架台設置に伴う試掘調査
日南市北郷町北河内5114-3
調査面積:2m² 現地調査:平成22年3月10日(平成21年度実施)
 - (2) 宮の後遺跡(福祉施設建設に伴う確認調査)
日南市北郷町北河内8874
調査面積:14.75m² 現地調査:平成22年7月30日
 - (3) コープみやざき日南店建て替え工事に伴う試掘調査
日南市吾田西1丁目730-4、730-6、730-7
調査面積:12m² 現地調査:平成22年8月3日
 - (4) NTTドコモ携帯電話基地局建設に伴う試掘調査
日南市大字大塙字小掛476-7
調査面積:1m² 現地調査:平成22年8月26日
 - (5) 日永八重遺跡(NTTドコモ携帯電話基地局建設に伴う確認調査)
日南市大字酒谷字日永八重甲3110
調査面積:1m² 現地調査:平成22年9月6日
 - (6) 餅肥城下町遺跡(個人住宅建設に伴う確認調査)
日南市餅肥8丁目4216
調査面積:12m² 現地調査:平成22年11月10日
 - (7) 旧宮崎農政事務所公光予定地試掘調査
日南市戸高2丁目2-4
調査面積:20m² 現地調査:平成22年11月29日～平成22年11月30日
 - (8) 宮の元遺跡(NTTドコモ携帯電話基地局建設に伴う確認調査)
日南市北郷町郷之原乙4963-1
調査面積:1.5m² 現地調査:平成22年12月3日
 - (9) ヤマダ電機日南店建設に伴う試掘調査
日南市吾田西2丁目4363-2、4363-3、4363-4、4364
調査面積:48m² 現地調査:平成23年1月12日～平成23年1月14日
 - (10) NTTドコモ携帯電話基地局建設に伴う試掘調査
日南市南郷町櫻原字川島原乙1417-1
調査面積:1.5m² 現地調査:平成23年1月19日

(11)宮ノ原遺跡(ソフトバンク携帯電話基地局建設に伴う確認調査)

日南市大字萩之嶺852

調査面積:1.5m² 現地調査:平成23年1月21日

(12)花立公園旧祇肥街道環境整備作業予定地(試掘調査)

日南市北郷町郷之原

調査面積:16m² 現地調査:平成23年1月31日~3月4日

3 調査主体…日南市教育委員会

教 育 長 安野 喜宏

文化生涯学習課長 岡本 弘憲

補佐兼文化財係長 徳井 忠次

庶務担当…………… 主 査 平原 英樹

調査担当…………… 主 査 平原 英樹

調査作業員…………… 新谷和文、日野 昇、坂本生一、日高義明、山本忠幸
酒匂憲二、渡辺 功、梶谷京子、中竹スミ子

調査整理作業員…………… 草刈沙織里

4 現地調査は平原が行った。

5 本書の執筆・編集は平原が行った。

本文目次

1	KDDI無線機据付架台設置予定地(試掘調査).....	1
2	宮の後遺跡(福祉施設建設に伴う確認調査).....	4
3	コーブみやざき日南店建て替え工事予定地(試掘調査).....	7
4	NTTドコモ携帯電話基地局建設予定地(試掘調査).....	12
5	日永八重遺跡(NTTドコモ携帯電話基地局建設に伴う確認調査).....	15
6	糸肥城下町遺跡(個人住宅建設に伴う確認調査).....	18
7	旧宮崎農政事務所公売予定地(試掘調査).....	22
8	宮の元遺跡(NTTドコモ携帯電話基地局建設に伴う確認調査).....	25
9	ヤマダ電機日南店建設予定地(試掘調査).....	28
10	NTTドコモ携帯電話基地局建設予定地(試掘調査).....	33
11	宮ノ原遺跡(ソフトバンク携帯電話基地局建設に伴う確認調査).....	36
12	花立公園旧糸肥街道環境整備作業予定地(試掘調査).....	39

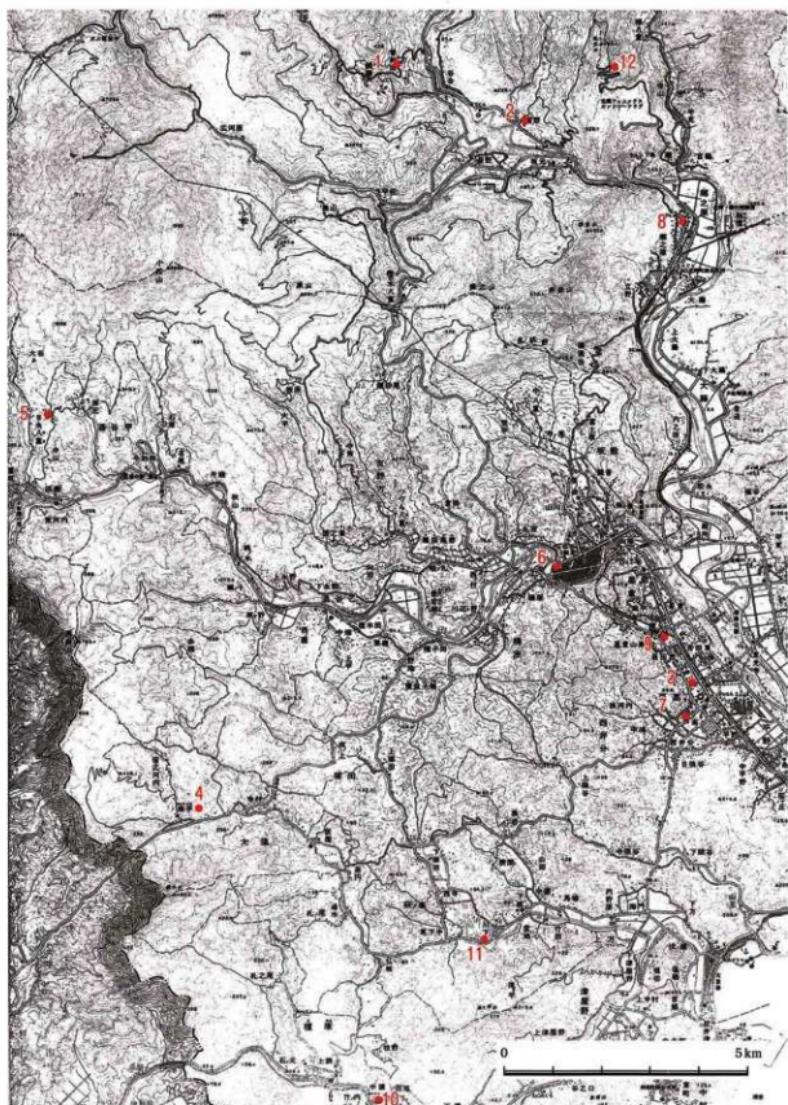
挿図目次

第1図	KDDI無線機据付架台設置予定地位置図.....	1
第2図	KDDI無線機据付架台設置予定地トレンチ配置図.....	2
第3図	福祉施設建設予定地位置図.....	4
第4図	福祉施設建設予定地トレンチ配置図.....	5
第5図	コーブみやざき日南店建設予定地位置図.....	7
第6図	コーブみやざき日南店建設予定地トレンチ配置図.....	8
第7図	コーブみやざき日南店建設予定地土層断面図.....	11
第8図	NTTドコモ携帯電話基地局建設予定地位置図.....	12
第9図	NTTドコモ携帯電話基地局建設予定地トレンチ配置図.....	13
第10図	NTTドコモ携帯電話基地局建設予定地位置図.....	15
第11図	NTTドコモ携帯電話基地局建設予定地トレンチ配置図.....	16
第12図	個人住宅建設予定地位置図.....	18
第13図	個人住宅建設予定地トレンチ配置図.....	19
第14図	旧宮崎農政事務所公売予定地位置図.....	22
第15図	旧宮崎農政事務所公売予定地トレンチ配置図.....	23
第16図	旧宮崎農政事務所公売予定地土層断面図.....	24
第17図	NTTドコモ携帯電話基地局建設予定地位置図.....	25
第18図	NTTドコモ携帯電話基地局建設予定地トレンチ配置図.....	26
第19図	ヤマダ電機日南店建設予定地位置図.....	28
第20図	ヤマダ電機日南店建設予定地トレンチ配置図.....	29
第21図	ヤマダ電機日南店建設予定地土層断面図.....	32
第22図	NTTドコモ携帯電話基地局建設予定地位置図.....	33
第23図	NTTドコモ携帯電話基地局建設予定地トレンチ配置図.....	34

第24図 ソフトバンク携帯電話基地局建設予定地位置図	36
第25図 ソフトバンク携帯電話基地局建設予定地トレンチ配置図	37
第26図 花立公園調査位置図	39
第27図 花立公園トレンチ配置図	40

写真図版目次

写真図版 1 KDDI無線機据付架台設置予定地調査区全景	2
写真図版 2 KDDI無線機据付架台設置予定地トレンチ調査状況	3
写真図版 3 福祉施設建設予定地全景	5
写真図版 4 福祉施設建設予定地トレンチ調査状況	6
写真図版 5 コープみやざき日南店建設予定地調査区全景	8
写真図版 6 コープみやざき日南店建設予定地トレンチ調査状況	9
写真図版 7 コープみやざき日南店建設予定地土層堆積状況	10
写真図版 8 NTTドコモ携帯電話基地局建設予定地調査区全景	13
写真図版 9 NTTドコモ携帯電話基地局建設予定地トレンチ調査状況	14
写真図版10 NTTドコモ携帯電話基地局建設予定地調査区全景	16
写真図版11 NTTドコモ携帯電話基地局建設予定地トレンチ調査状況	17
写真図版12 個人住宅建設予定地調査区全景	19
写真図版13 個人住宅建設予定地トレンチ調査状況(1)	20
写真図版14 個人住宅建設予定地トレンチ調査状況(2)	21
写真図版15 旧宮崎農政事務所公売予定地調査区全景	23
写真図版16 旧宮崎農政事務所公売予定地トレンチ調査状況	24
写真図版17 NTTドコモ携帯電話基地局建設予定地調査区全景	26
写真図版18 NTTドコモ携帯電話基地局建設予定地トレンチ調査状況	27
写真図版19 ヤマダ電機日南店建設予定地調査区全景	29
写真図版20 ヤマダ電機日南店建設予定地トレンチ調査状況(1)	30
写真図版21 ヤマダ電機日南店建設予定地トレンチ調査状況(2)	31
写真図版22 NTTドコモ携帯電話基地局建設予定地調査区全景	34
写真図版23 NTTドコモ携帯電話基地局建設予定地トレンチ調査状況	35
写真図版24 ソフトバンク携帯電話基地局建設予定地調査区全景	37
写真図版25 ソフトバンク携帯電話基地局建設予定地トレンチ調査状況	38
写真図版26 調査区周辺の旧飫肥街道	40
写真図版27 花立公園トレンチ調査状況(1)	41
写真図版28 花立公園トレンチ調査状況(2)	42



- | | | |
|----------------------|-----------------|-----------------------|
| 1 KDDI無線機据付架台設置予定地 | 5 日永八重遺跡 | 9 ヤマダ電機日南店建設予定地 |
| 2 宮の後遺跡 | 6 級肥城下町遺跡 | 10 NTTドコモ携帯電話基地局建設予定地 |
| 3 コープみやざき日南店建設予定地 | 7 旧宮崎農政事務所公売予定地 | 11 宮ノ原遺跡 |
| 4 NTTドコモ携帯電話基地局建設予定地 | 8 宮の元遺跡 | 12 花立公園 |

調査地位置図 (S = 1/100,000)

1 KDDI無線機据付架台設置予定地(試掘調査)

〔位置と環境〕

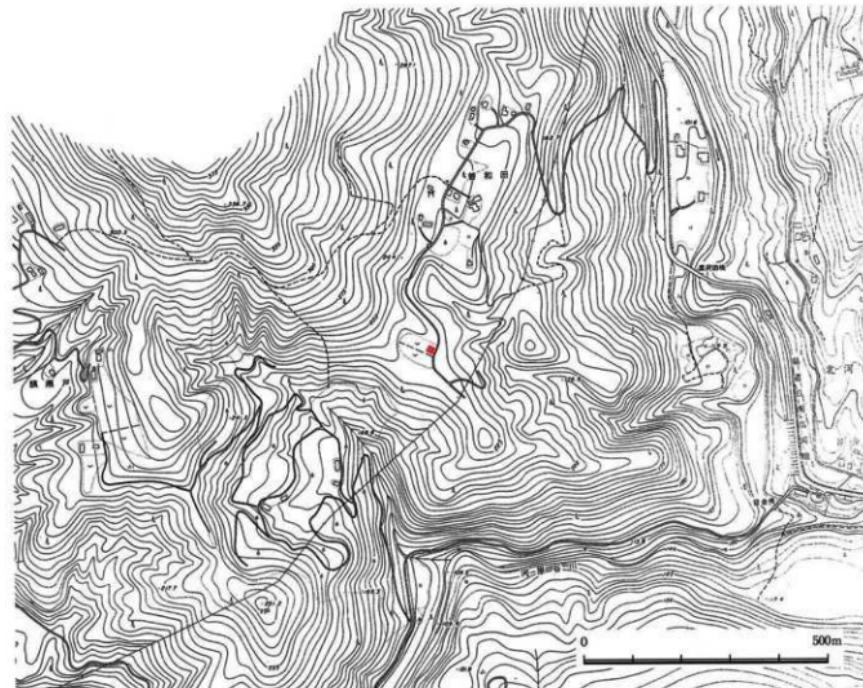
当該地は、周知の埋蔵文化財包蔵地外にあり、平成11年にKDDI携帯電話無線基地局が建設されている。基地局の近くには縄文時代の曾和田遺跡が所在する。曾和田遺跡は北郷町北河内の標高約220mの山間部傾斜地にあり、約500m東には黒荷田川が南流し、遺跡との比高差は約120mを測る。

〔調査の経緯〕

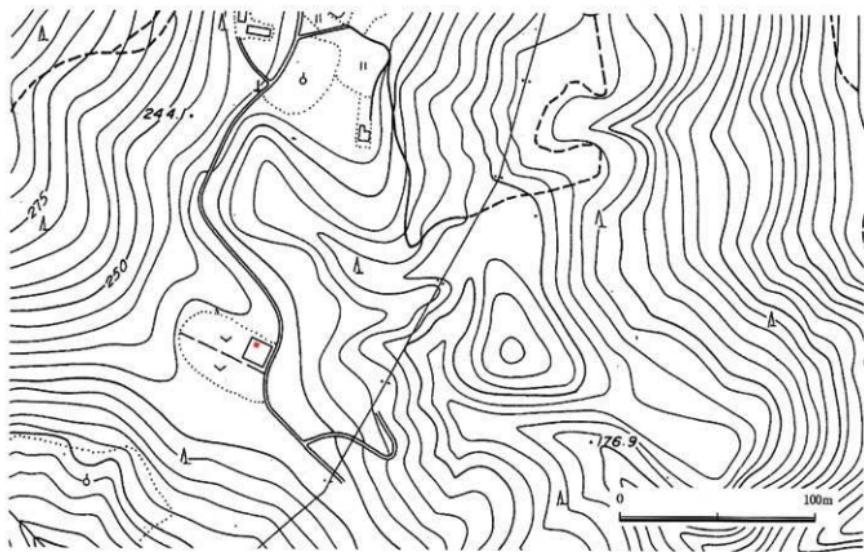
近隣に曾和田遺跡が所在し、遺物等が確認される可能性があると思われるため、今回は無線機据え付け架台設置部分の試掘調査を行った。調査地に1m×2mのトレンチを設置し、人力による掘り下げを行った。地盤改良対策工事の掘削深度が約80cmであることから、地表下約1.1mまで掘り下げを行い、遺構・遺物の検出に努めた。

〔調査の結果〕

地表下約1.1mまで客土で埋められている状態であり、その下に硬質の地山の層を確認した。遺構・遺物は確認されなかった。



第1図 KDDI無線機据付架台設置予定地位置図(S = 1/10,000)



第2図 KDDI無線機据付架台設置予定地トレンチ配置図 (S=1/2,500)



写真図版1 KDDI無線機据付架台設置予定地調査区全景



トレンチ完掘状況



土層堆積状況



土層堆積状況

写真図版2 KDDI無線機据付架台設置予定地トレンチ調査状況

2 宮の後遺跡(福祉施設建設に伴う確認調査)

〔位置と環境〕

調査地は、周知の埋蔵文化財包蔵地である宮の後遺跡内に所在し、北側から延びる丘陵縁辺部に位置する日当たりの良い畠地である。宮の後遺跡の西側を宿野川が南流し、遺跡南側を東流する黒荷田川と合流する。宮の後遺跡の周辺には、黒荷田川に沿って、前田遺跡、宮の前遺跡、牧野遺跡などの縄文時代の遺跡が点在しており、調査地においても縄文時代の遺物等が確認される可能性が高いと思われた。

〔調査の経緯〕

株式会社クオールより福祉施設建設設計画に伴い、文化財所在の有無についての照会があった。当該地は周知の埋蔵文化財包蔵地であることから、確認調査を実施することとなった。調査地に2.1m×3.3m及び2.3m×3.4mのトレンチを設定し、重機及び人力による掘り下げを行い、遺構・遺物の検出に努めた。

〔調査の結果〕

トレンチ1からは地表下約70cm(第IV層黑色土)で縄文早期土器の小片3点が出土した。第III層までは遺物の包含層はなかった。検出されたのは遺物のみで、遺構は確認されなかった。トレンチ2は第IV層まで削平されており、遺構・遺物は確認されなかった。



第3図 福祉施設建設予定位置図 (S = 1/10,000)



第4図 福祉施設建設予定地トレンチ配置図 (S=1/2,500)



写真図版3 福祉施設建設予定地全景



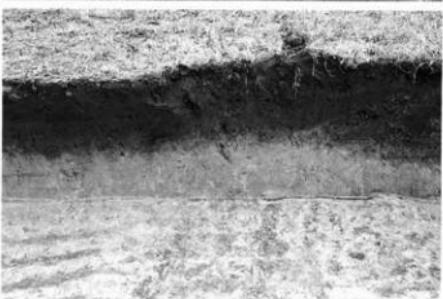
トレンチ1



トレンチ2



トレンチ1土層堆積状況



トレンチ2上層堆積状況

写真図版4 福祉施設建設予定地トレンチ調査状況

3 コープみやざき日南店建て替え工事予定地(試掘調査)

〔位置と環境〕

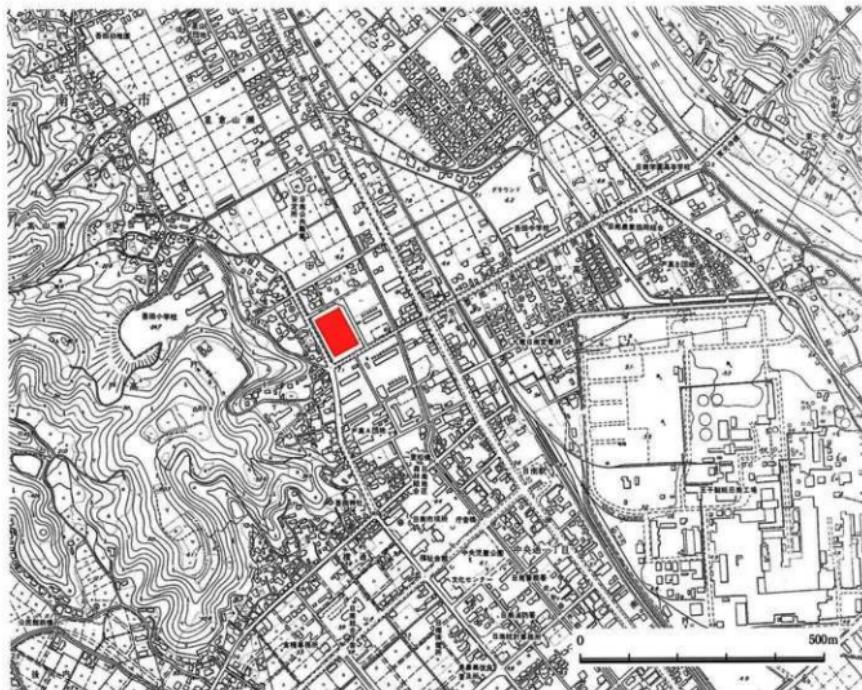
当該地は王子生協の敷地内である。王子製紙の官舎があった場所で、後に水田として利用されていた。現況は水田を埋め立てた造成地であり、バーベキュー広場として利用されている。調査地の西側は標高約70mの丘陵が南北に広がり、調査地から東側は市街地となっている。

〔調査の経緯〕

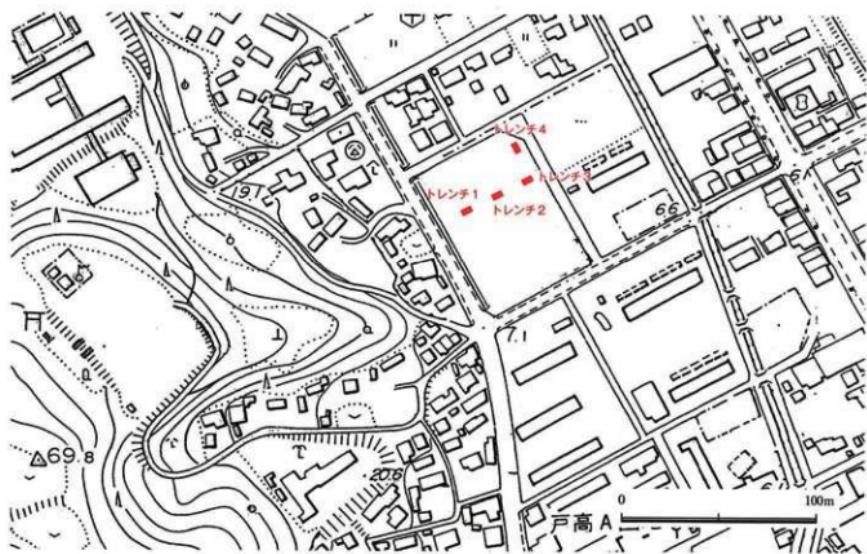
調査地は周知の埋蔵文化財包蔵地の範囲外であるが、西側に広がる丘陵端部に弥生から中世にかけての散布地である和田追遺跡などが所在し、遺物等が確認される可能性があると思われるため、試掘調査を行った。調査地に1m×3mのトレンチを4ヶ所設置し、地表下約1.8mまで重機及び人力による掘り下げを行った。

〔調査の結果〕

地表下約80cmまで客土で埋められており、その下は軟質の粘質土が堆積していた。いずれのトレンチからも、遺構・遺物は確認されなかった。



第5図 コープみやざき日南店建設予定地位置図 (S = 1 / 10,000)



第6図 コープみやざき日南店建設予定地トレンチ配置図 (S=1/2,500)



写真図版5 コープみやざき日南店建設予定地調査区全景



トレンチ1



トレンチ2



トレンチ3



トレンチ4

写真図版6 コープみやざき日南店建設予定地トレンチ調査状況



トレンチ1



トレンチ2



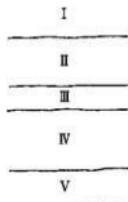
トレンチ3



トレンチ4

写真図版7 コープみやざき日南店建設予定地土層堆積状況

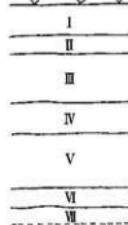
- v v v -



トレンチ1

第Ⅰ層	客土 シラス混ざり
第Ⅱ層	客土 小礫含む
第Ⅲ層	暗灰色粘質土
第Ⅳ層	軟質 しまりなし 赤褐色土が混ざる 青灰色粘質土
第Ⅴ層	軟質 しまりあり 赤褐色土を多く含む 黒灰色粘質土 しまりなし 赤褐色土を多く含む

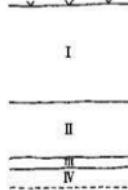
- v v v -



トレンチ2

第Ⅰ層	客土 シラス混ざり
第Ⅱ層	客土 シラス
第Ⅲ層	客土 小礫含む
第Ⅳ層	暗灰色粘質土
第Ⅴ層	軟質 しまりあり 青灰色粘質土
第Ⅵ層	軟質 しまりなし 赤褐色土を含む 黒灰色土
第Ⅶ層	軟質 しまりなし 赤褐色土を含む 暗灰色粘質土
第Ⅷ層	軟質 しまりなし 赤褐色土を含む

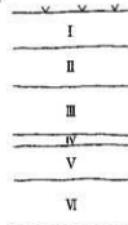
- v v v -



トレンチ3

第Ⅰ層	客土
第Ⅱ層	暗灰色粘質土 軟質 しまりあり
第Ⅲ層	明褐色粘質土 軟質 しまりあり
第Ⅳ層	赤褐色の鉄分を多く含む 青灰色粘質土 軟質 しまりあり 赤褐色の鉄分を多く含む

- v v v -



トレンチ4

第Ⅰ層	客土 シラス
第Ⅱ層	客土 磨きを多く含む
第Ⅲ層	灰褐色粘質土 軟質 しまりなし
第Ⅳ層	青灰色粘質土 軟質 しまりあり 赤褐色土を含む
第Ⅴ層	暗灰色粘質土 軟質 かたくしまっている 赤褐色土を含む
第Ⅵ層	青灰色粘質土 軟質 しまりなし 赤褐色土を含む
第Ⅶ層	青灰色粘質土 しまりなし 赤褐色土を含む



第7図 コープみやざき日南店建設予定地土層断面図 (S=1/40)

4 NTTドコモ携帯電話基地局建設予定地(試掘調査)

〔位置と環境〕

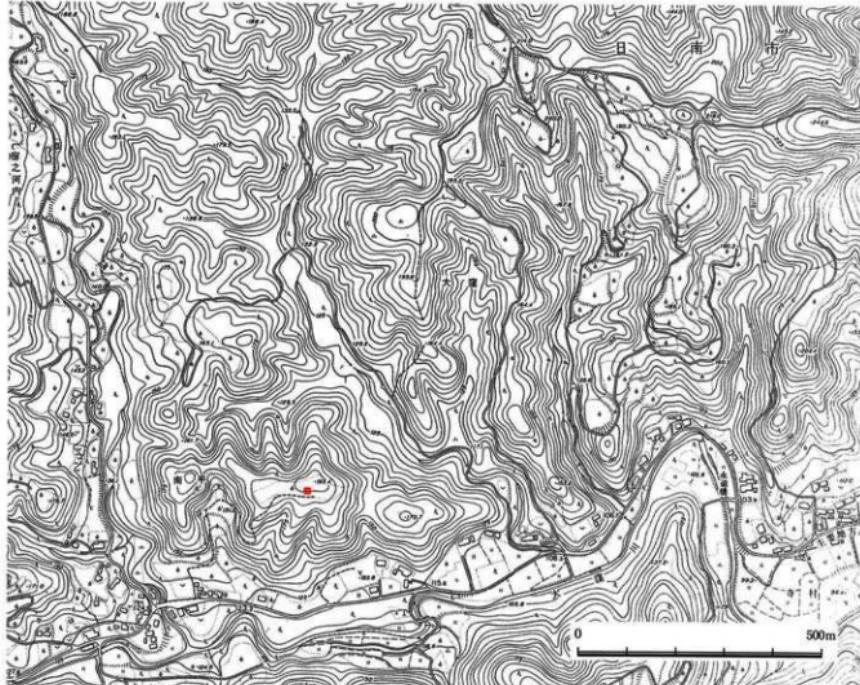
当該地は日南市大字大窪の南平地区に所在する日当たりの良い山間部のみかん畑である。調査地は、周知の埋蔵文化財包蔵地の範囲外であり、標高約195mの山頂部付近に位置する。南平地区周辺には、縄文～近世の散布地である前畠遺跡や近世の散布地である開田遺跡などがあるが、所在する遺跡の数は少ない。

〔調査の経緯〕

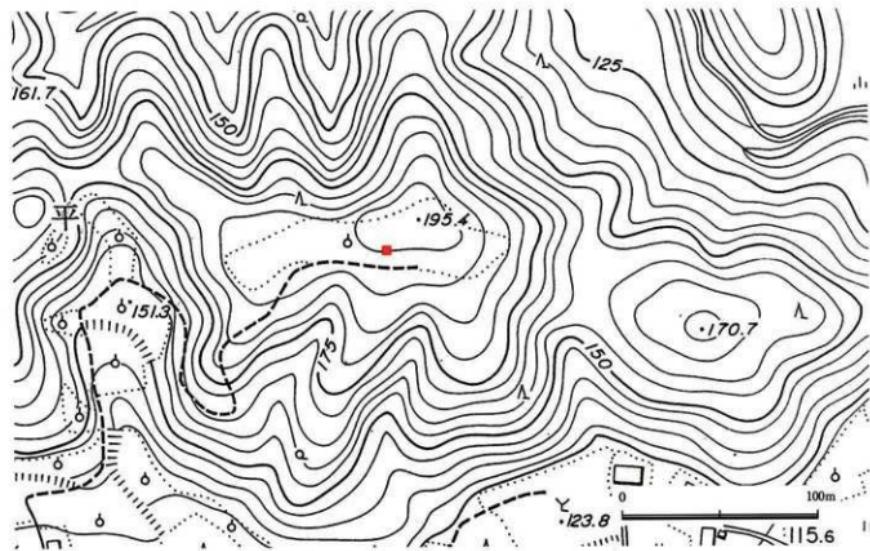
調査地は周知の埋蔵文化財包蔵地の範囲外であるが、近隣に弥生から近世にかけての遺跡が分布しているため、遺物等が確認される可能性を考慮して試掘調査を実施することとなった。調査地に1m×1mのトレンチを1ヶ所設置し、地表下約95cmまで人力による掘り下げを行い、遺構・遺物の検出に努めた。

〔調査の結果〕

遺構・遺物は確認されなかった。



第8図 NTTドコモ携帯電話基地局建設予定地位置図 (S = 1/10,000)



第9図 NTT ドコモ携帯電話基地局建設予定地トレンチ配置図 (S = 1/2,500)



写真図版8 NTT ドコモ携帯電話基地局建設予定地調査区全景



トレンチ完掘状況



土層堆積状況



調査状況

写真図版9 NTTドコモ携帯電話基地局建設予定地トレンチ調査状況

5 日永八重遺跡(NTTドコモ携帯電話基地局建設に伴う確認調査)

〔位置と環境〕

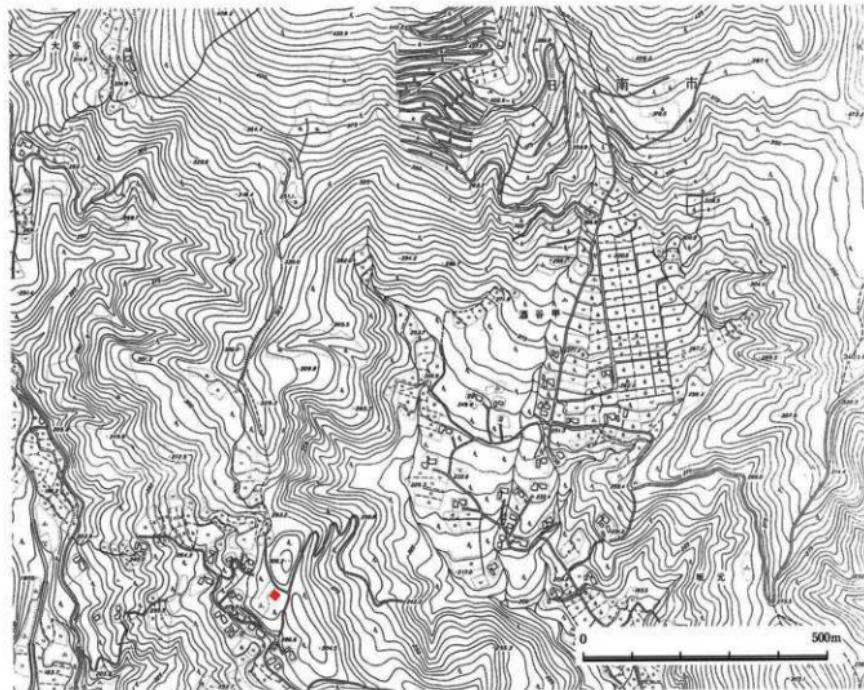
当該地は、日南市大字酒谷字日永八重の周知の埋蔵文化財包蔵地である日永八重遺跡内に位置する。日永八重遺跡は近世の散布地となっている。調査地は、標高約300mの山頂部付近で西側にかけてなだらかに傾斜する日当たりの良い林地である。周囲に近接する遺跡はない。調査地の東側に隣接する坂元地区には、耕地整理事業で昭和8年に完成した坂元棚田がある。

〔調査の経緯〕

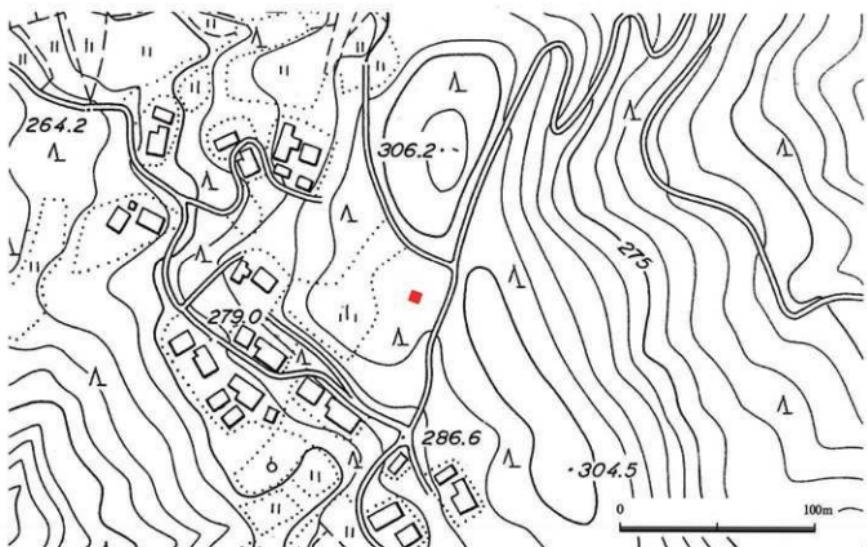
株式会社NTTドコモの携帯電話基地局建設に伴い、文化財の所在の有無の照会があった。当該地は周知の埋蔵文化財包蔵地の範囲内であることから、確認調査を実施することになった。調査地に1m×1mのトレンチを1ヶ所設置し、地表下約1.3mまで人力による掘り下げを行い、遺構・遺物の検出に努めた。

〔調査の結果〕

地表下約95cmまでは造成土であり、遺構・遺物は確認されなかった。



第10図 NTTドコモ携帯電話基地局建設予定地位置図 (S = 1/10,000)



第11図 NTTドコモ携帯電話基地局建設予定地トレンチ配置図 (S=1/2,500)



写真図版10 NTTドコモ携帯電話基地局建設予定地調査区全景



写真図版11 NTTドコモ携帯電話基地局建設予定地トレンチ調査状況

6 飫肥城下町遺跡(個人住宅建設に伴う確認調査)

〔位置と環境〕

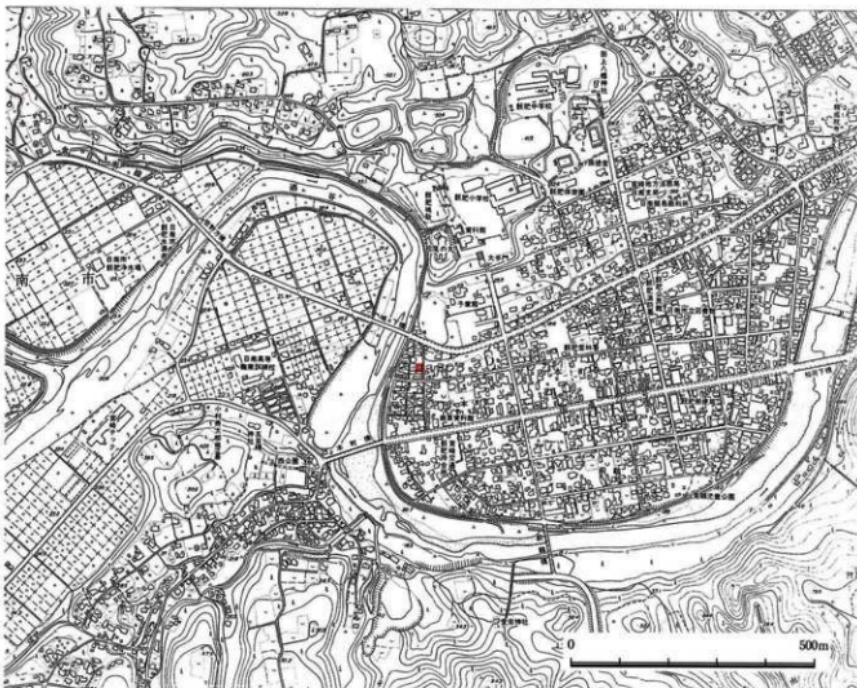
当該地は、周知の埋蔵文化財包蔵地である飫肥城下町遺跡内に位置しており、日向灘から約8km内陸の小盆地に位置する。すぐ北側に飫肥城跡があり、西側は酒谷川が大きく蛇行して南流する。飫肥城は、城下の北の一段高いシラス台地を空堀で区画した広大な城域を持ち、鰐塚山系から流れ出た酒谷川が城下町の西、南、東を蛇行して取り巻き、外堀の役割を果たしている。調査地は飫肥城下町遺跡の西の端にあたるが、飫肥城跡に近接する位置的環境から近世の遺物等が確認される可能性が高いと思われた。

〔調査の経緯〕

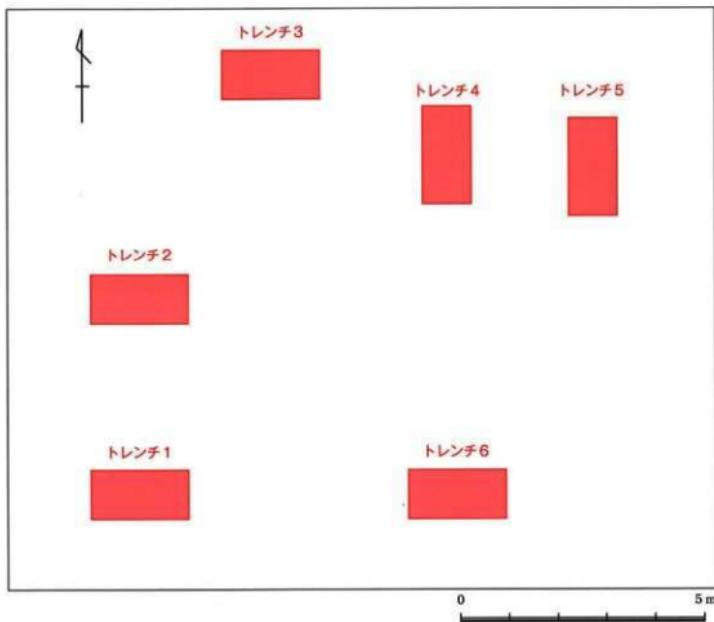
個人住宅建設に関する土地の売買に伴い、文化財所在の有無の照会があった。当該地は周知の埋蔵文化財包蔵地であることから、確認調査を実施することとなった。調査地に1m×2mのトレンチを6ヶ所設置し、重機及び人力により、地表下約0.8m～1.1mまで掘り下げを行い、遺構・遺物の検出に努めた。

〔調査の結果〕

表土の下は、暗褐色、灰黄褐色、にぶい黄褐色等の軟質の砂質土であり、10cm以内の丸石の層が見られる部分もあった。いずれのトレンチからも遺物・遺構は確認されなかった。



第12図 個人住宅建設予定地位置図 (S = 1 / 10,000)



第13図 個人住宅建設予定地トレンチ配置図 (S=1/100)



写真図版12 個人住宅建設予定地調査区全景



トレンチ1



トレンチ1上層堆積状況



トレンチ2



トレンチ2上層堆積状況



トレンチ3



トレンチ3上層堆積状況

写真図版13 個人住宅建設予定地トレンチ調査状況(1)



トレンチ4



トレンチ4土層堆積状況



トレンチ5



トレンチ5土層堆積状況



トレンチ6



トレンチ6土層堆積状況

写真図版14 個人住宅建設予定地トレンチ調査状況(2)

7 旧宮崎農政事務所公売予定地(試掘調査)

〔位置と環境〕

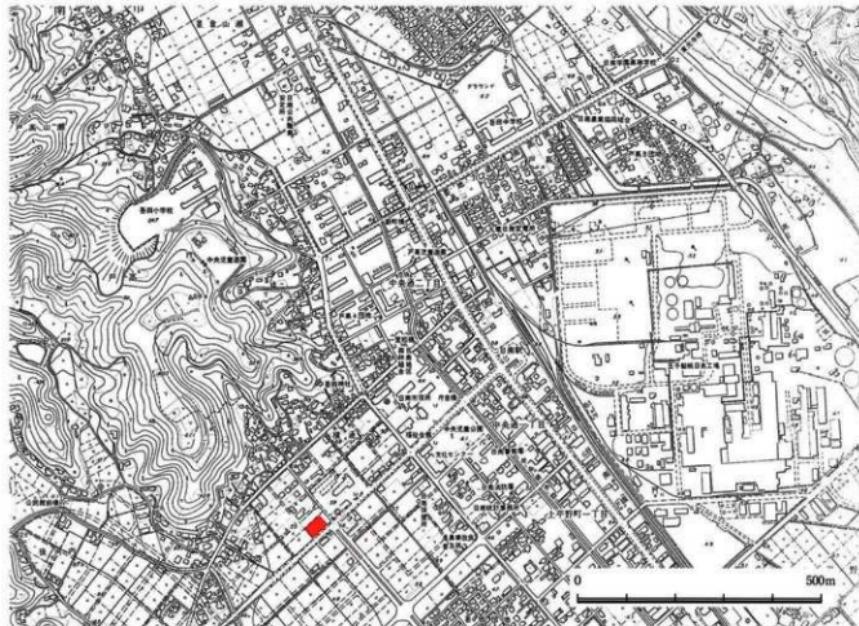
当該地は、周知の埋蔵文化財包蔵地の範囲外であるが、調査地の北側に位置する丘陵地とその周辺部には、和田迫遺跡、縣城跡、横通遺跡、城之下遺跡などの弥生から近世に至る遺跡が密集している。周辺に所在する遺跡は、全て北側に広がる丘陵の端部に集中して所在している。これらの遺跡と遠く離れていない当該地においても、遺物等が確認される可能性が高いと思われた。

〔調査の経緯〕

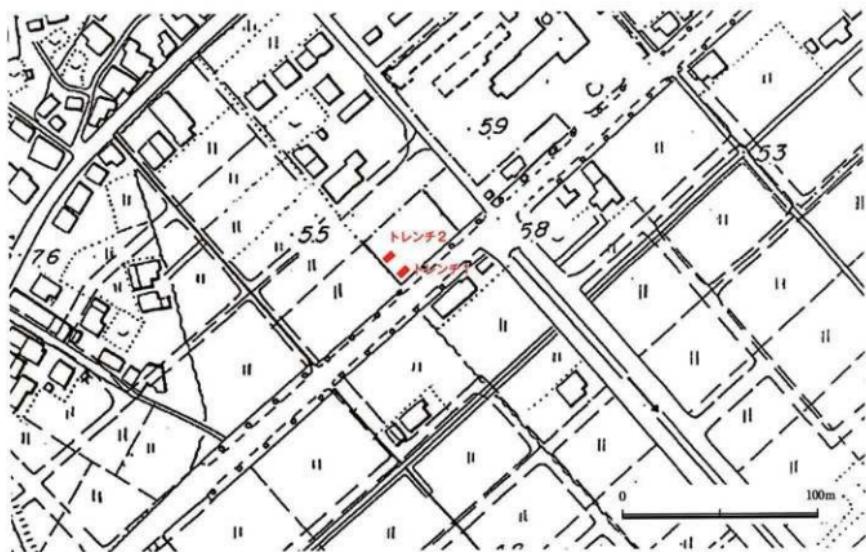
九州農政局宮崎事務所より、旧宮崎農政事務所日南府舎跡地の埋蔵文化財包蔵地の有無について照会があった。当該地の近隣に遺跡が集中していることから、遺物等が確認される可能性を考慮し、試掘調査を実施することとなった。調査は2m×5mのトレンチを2ヶ所設置し、重機及び人力により掘り下げを行い、遺構・遺物の検出に努めた。

〔調査の結果〕

両方のトレンチから土器小片等の遺物が出土した。トレンチ1では、地表下約1.4mから土器・須恵器・磁器の小片が出土した。地表下約2.3mからは幹周り約50cmの倒木が検出され、土器小片がその周辺から多く出土した。地表下約1.3mまでは造成土であり、それより下は全て粘土質の層であった。



第14図 旧宮崎農政事務所公売予定地位置図(S = 1 / 10,000)



第15図 旧宮崎農政事務所公売予定地トレンチ配置図 ($S=1/2,500$)



写真図版15 旧宮崎農政事務所公売予定地調査区全景



トレンチ1



トレンチ1土層堆積状況

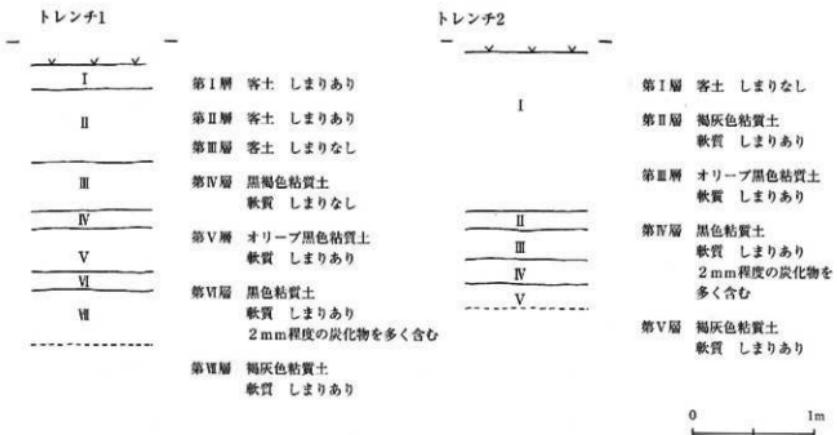


トレンチ2



トレンチ2土層堆積状況

写真図版16 旧宮崎農政事務所公亮予定地トレンチ調査状況



第16図 旧宮崎農政事務所公亮予定地土層断面図(S=1/40)

8 宮の元遺跡(NTTドコモ携帯電話基地局建設に伴う確認調査)

〔位置と環境〕

当該地は、周知の埋蔵文化財包蔵地である宮の元遺跡内に位置する。宮の元遺跡は、北郷町の中心部である郷之原の台地上に所在する。遺跡の範囲内に郷之原城跡があり、南には妙満寺遺跡、太夫遺跡、伊十川遺跡、義崎遺跡が点在しており、郷之原地区全体が遺跡の密集地帯となっている。宮の元遺跡は台地の北端に位置し、眼下には水田を挟んで広渡川を臨む。河川周辺の沖積地との比高差は約40mを測る。

〔調査の経緯〕

株式会社NTTドコモの携帯電話基地局建設に伴い、文化財の所在の有無について照会があった。当該地は、周知の埋蔵文化財包蔵地である宮の元遺跡内であることから、確認調査を実施することとなった。調査は1m×1.5mのトレーナーを1ヶ所設置し、人力により地表下約1.9mまで掘り下げを行い、遺構・遺物の検出に努めた。

〔調査の結果〕

表土直下のアカホヤは、約1.2mの厚さで堆積していた。遺構・遺物は確認されなかった。



第17図 NTTドコモ携帯電話基地局建設予定地位置図(S = 1/10,000)



第18図 NTTドコモ携帯電話基地局建設予定地トレンチ配置図(S=1/2,500)



写真図版17 NTTドコモ携帯電話基地局建設予定地調査区全景



トレンチ完掘状況



土層堆積状況



調査状況

写真図版18 NTTドコモ携帯電話基地局建設予定地トレンチ調査状況

9 ヤマダ電機日南店建設予定地(試掘調査)

〔位置と環境〕

当該地は油津から約4km内陸に位置している。当該地の西側に広がる丘陵端部には、弥生～近世の散布地である下山瀬遺跡、境ヶ谷北遺跡、境ヶ谷遺跡、境ヶ谷南遺跡が南北に連なるように所在している。遺跡の分布は当該地より西側に集中しており、当該地を含む東側一帯は平野部で水田と宅地が広がっており、周知の埋蔵文化財包蔵地の範囲外となっている。

〔調査の経緯〕

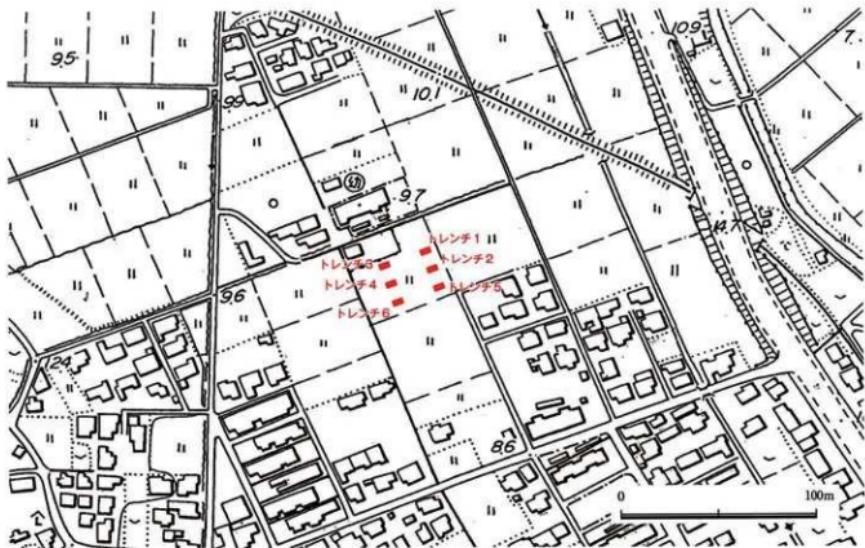
ヤマダ電機日南店建設に伴い文化財所在の有無についての照会があった。当該地は周知の埋蔵文化財包蔵地の範囲外であるが、周辺に複数の遺跡が密集していることから、店舗建設部分の試掘調査を実施することになった。調査は、2m×4mのトレンチを6ヶ所設置し、重機及び人力により掘り下げを行った。

〔調査の結果〕

遺構・遺物は確認されなかった。



第19図 ヤマダ電機日南店建設予定地位置図(S = 1 / 10,000)



第20図 ヤマダ電機日南店建設予定地トレンチ配置図 ($S=1/2,500$)



写真図版19 ヤマダ電機日南店建設予定地調査区全景



トレンチ1



トレンチ1土層堆積状況



トレンチ2



トレンチ2土層堆積状況



トレンチ3

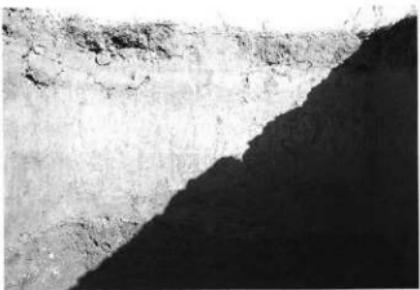


トレンチ3土層堆積状況

写真図版20 ヤマダ電機日南店建設予定地トレンチ調査状況(1)



トレンチ4



トレンチ4土層堆積状況



トレンチ5



トレンチ5土層堆積状況



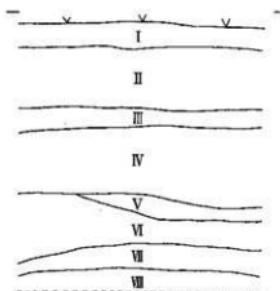
トレンチ6



トレンチ6土層堆積状況

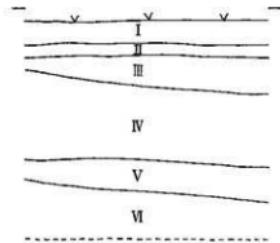
写真図版21 ヤマダ電機日南店建設予定地トレンチ調査状況(2)

トレンチ1



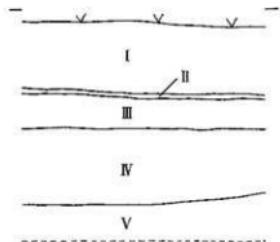
第Ⅰ層	表土(水田耕作土)
第Ⅱ層	にぶい黄褐色土
第Ⅲ層	硬質 粘性あり しまりあり 明褐色の砂粒を多く含む
第Ⅳ層	灰黃褐色土
第Ⅴ層	硬質 粘性あり しまりあり 明褐色の砂粒を多く含む
第Ⅵ層	褐灰色土
第Ⅶ層	硬質 粘性なし しまりなし 黒色土
第Ⅷ層	硬質 粘性なし しまりあり さらさらした砂粒 2cm以内の丸石を含む
第Ⅸ層	オリーブ褐色土
第Ⅹ層	軟質 粘性なし しまりなし さらさらした砂粒 3cm以内の丸石を含む
第Ⅺ層	灰色土
第Ⅻ層	硬質 粘性なし しまりなし さらさらした砂粒を含む
第Ⅼ層	にぶい赤褐色土
第Ⅽ層	硬質 粘性なし しまりなし 3mm~3cm程の丸石を多く含む

トレンチ4



第Ⅰ層	表土(水田耕作土)
第Ⅱ層	黄褐色土
第Ⅲ層	硬質 粘性あり しまりあり
第Ⅳ層	褐灰色土
第Ⅴ層	硬質 粘性あり しまりあり 明褐色の砂粒を多く含む
第Ⅵ層	黄褐色土
第Ⅶ層	硬質 粘性あり しまりあり 明褐色の砂粒を非常に多く含む
第Ⅷ層	オリーブ褐色土
第Ⅸ層	軟質 粘性なし しまりあり さらさらした砂粒の層 15cm以内の丸石を多く含む
第Ⅹ層	暗オリーブ褐色土
第Ⅺ層	硬質 粘性なし しまりあり さらさらした砂粒の層 10cm以内の丸石を非常に多く含む

トレンチ5



第Ⅰ層	客土
第Ⅱ層	黒褐色土(鉄表土)
第Ⅲ層	軟質 粘性あり しまりあり
第Ⅳ層	灰黃褐色土
第Ⅴ層	軟質 粘性あり しまりあり 明褐色の土を多く含む
第Ⅵ層	にぶい黄褐色土
第Ⅶ層	硬質 粘性あり しまりあり
第Ⅷ層	オリーブ褐色土
第Ⅸ層	硬質 粘性なし しまりあり さらさらした砂粒の層 2~5cm程の丸石を多く含む



第21図 ヤマダ電機日南店建設予定地土層断面図 (S=1/40)

10 NTTドコモ携帯電話基地局建設予定地(試掘調査)

〔位置と環境〕

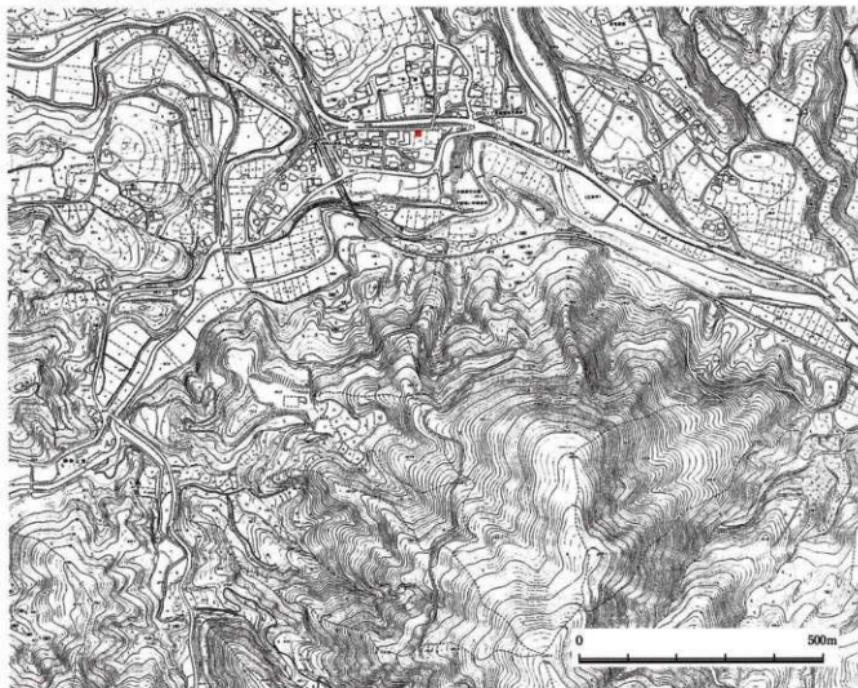
当該地は日南市南郷町櫻原字川畠原に所在する。周知の埋蔵文化財包蔵地の範囲外であるが、当該地を取り囲むように北に枇杷の首第1遺跡、川畠遺跡、南に田鶴第1遺跡、田鶴第2遺跡などの縄文時代の遺跡が所在する。当該地の周辺、特に県道日南南郷線を挟んだ北側の丘陵地上には縄文～中世の遺跡が密集している。調査地点はこれらの遺跡と遺跡の間に位置しており、遺構・遺物等が検出される可能性が高いと思われた。

〔調査の経緯〕

株式会社NTTドコモの携帯電話基地局建設に伴い、文化財所在の有無についての照会があった。当該地は周知の埋蔵文化財包蔵地の範囲外であるが、周辺に複数の遺跡が密集していることから試掘調査を実施することになった。調査は $1\text{m} \times 1.5\text{m}$ のトレンチを1ヶ所設置し、人力により深さ約1.2mまで掘り下げを行い、遺構・遺物の検出に努めた。

〔調査の結果〕

遺構・遺物は確認されなかった。



第22図 NTTドコモ携帯電話基地局建設予定地位置図(S=1/10,000)



第23図 NTT ドコモ携帯電話基地局建設予定地 トレンチ配置図 (S=1/2,500)



写真図版22 NTT ドコモ携帯電話基地局建設予定地調査区全景



写真図版23 NTTドコモ携帯電話基地局建設予定地トレンチ調査状況

11 宮ノ原遺跡(ソフトバンク携帯電話基地局建設に伴う確認調査)

〔位置と環境〕

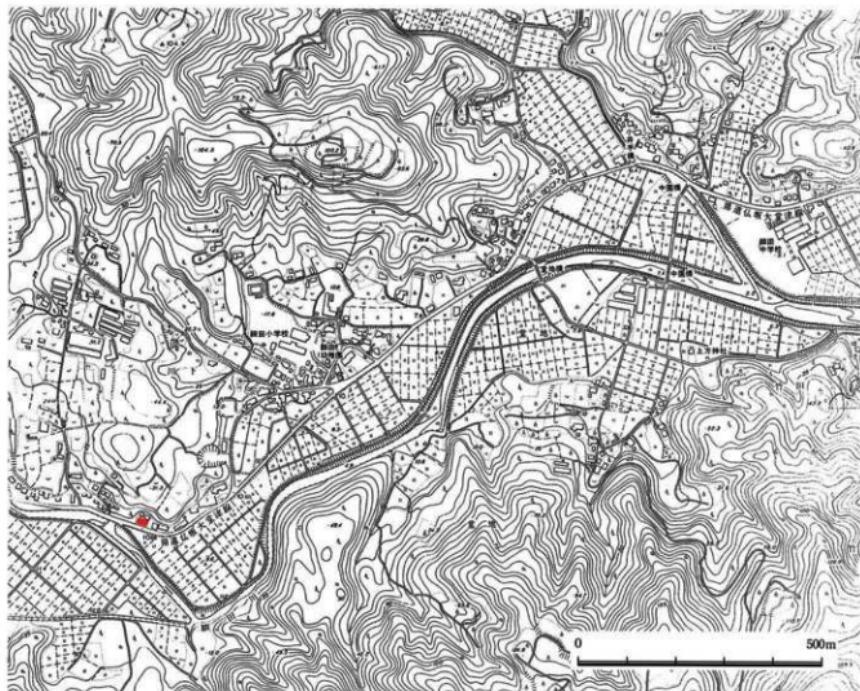
当該地は、縄文～中世の散布地である宮ノ原遺跡内に位置する。すぐ北には縄文～中世の散布地である馬込ヶ原遺跡が隣接し、西側には縄文～近世の散布地である東原遺跡が所在する。宮ノ原遺跡は北から南流する細田川がその流れを東に転換する地点に位置している。細田川に沿う丘陵の端部には遺跡が集中しており、その多くは細田川の南北の流れに沿う形で分布している。調査地点は宮ノ原遺跡の南端部に当たる。

〔調査の経緯〕

ソフトバンクモバイル株式会社の携帯電話基地局建設に伴い、文化財所在の有無についての照会があつた。当該地は周知の埋蔵文化財包蔵地であることから、確認調査を実施することになった。調査は1m×1.5mのトレンチを1ヶ所設置し、人力により深さ約1.7mまで掘り下げを行い、遺構・遺物の検出に努めた。

〔調査の結果〕

地表下約1.5mまでは客土であり、遺構・遺物は確認されなかった。



第24図 ソフトバンク携帯電話基地局建設予定地位置図(S=1/10,000)



第25図 ソフトバンク携帯電話基地局建設予定地トレンチ配置図 ($S=1/2,500$)



写真図版24 ソフトバンク携帯電話基地局建設予定地調査区全景



トレンチ完掘状況



トレンチ完掘状況



調査状況

写真図版25 ソフトバンク携帯電話基地局建設予定地トレンチ調査状況

12 花立公園旧飫肥街道環境整備作業予定地(試掘調査)

〔位置と環境〕

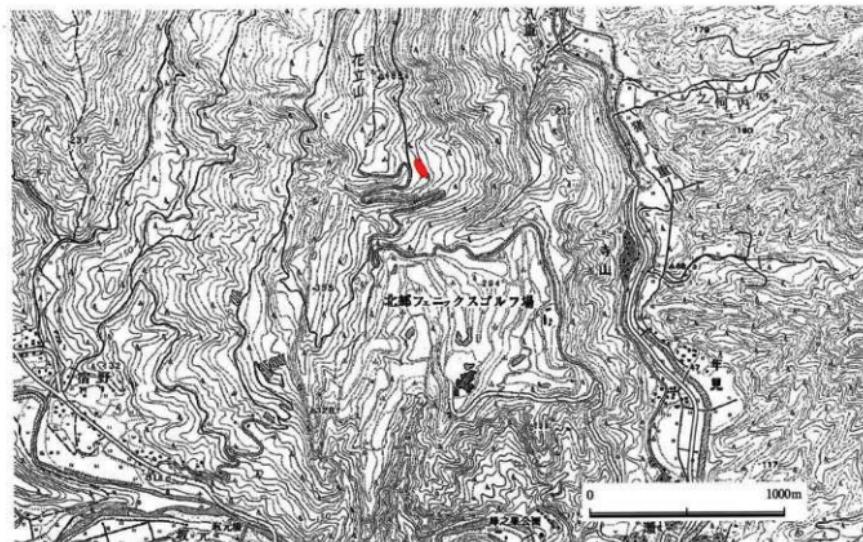
歴史の道「飫肥街道」(旧飫肥街道)は、飫肥から山仮屋を経由し清武に至る道のりで、江戸時代、飫肥藩主の参勤交代路として利用された道である。平成8年11月に飫肥～山仮屋間の旧飫肥街道が文化庁「歴史の道百選」に選定された。当該地は飫肥から花立山に向かう旧街道の一部で、旧街道の中でも特に急な坂が続く難所である。飫肥城からは直線距離で約9.5kmの位置にあたる。この近くには、参勤交代の際の御駕籠立場があったと言われている。

〔調査の経緯〕

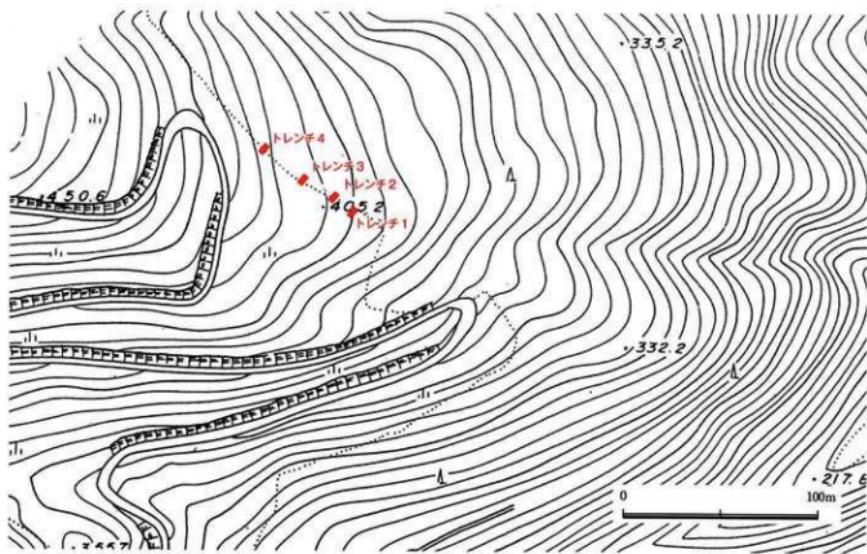
旧飫肥街道の保存整備については、これまで山仮屋関所跡を中心に旧街道周辺の草刈りや階段、看板の設置等の環境整備を行ってきた。桜の名所である花立公園付近の旧飫肥街道についても、数年前から定期的に草刈り等の環境整備を行い、公園を訪れる散策者の安全確保のための整備を行ってきた。花立公園付近の旧街道の残存状況は良好であるが、一部造成や自然災害のために崩壊している箇所も見受けられる。今後、安全な環境整備を進めていく上で、旧街道沿いの危険箇所等の状況把握が喫緊の課題となっている。そのため、公園付近の旧飫肥街道の現存状況を把握し、消滅を防ぎながら安全な環境整備を行うために必要な情報を得るために、旧飫肥街道にトレーンチ(1m×4m)を4ヶ所設置し、試掘調査を行った。

〔調査の結果〕

いずれのトレーンチからも、遺物は確認されなかった。桜を植樹している山の斜面部分では、公園造成時に掘削を受けている部分がある。桜を植樹していない部分については、自然崩壊によるもの以外、残存状況は良好である。旧街道部分は地山の層まで掘削されている状況が確認された。残存状況の良い部分の道幅は、約4mである。



第26図 花立公園調査位置図(S = 1/25,000)



第27図 花立公園トレンチ配置図 ($S=2,500$)



写真図版26 調査区周辺の旧祇肥街道



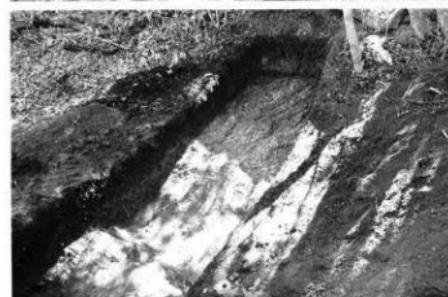
トレンチ1調査前状況



トレンチ1完掘状況



トレンチ2調査前状況



トレンチ2完掘状況

写真図版27 花立公園トレンチ調査状況(1)



トレンチ3調査前状況



トレンチ3完掘状況



旧街道脇の土層堆積状況



調査状況

写真図版28 花立公園トレンチ調査状況(2)

報告書抄録

ふりがな	にちなんなんしないいせきはくつちょうさがいほう					
書名	日南市内遺跡発掘調査概報					
副書名						
卷次						
シリーズ名	日南市文化財調査報告書					
シリーズ番号	第2集					
編集期間	宮崎県日南市教育委員会					
所在地	〒887-8585 日南市中央通一丁目1番地1					
編集担当者	平原英樹					
発行年月日	2011年3月					
フリガナ 所収遺跡名	所在地 市町村コード	北緯	東経	調査期間	調査面積	調査原因
ミヤノアトイセキ 宮の後遺跡	日南市 北郷町 北河内 45204	32° 42' 11" 付近	131° 20' 30" 付近	2010.07.30	14.75m ²	福祉施設 建設予定地
ヒナガバエイセキ 日永八重遺跡	日南市 大学路 谷口日永 八重 45204	31° 39' 07" 付近	131° 15' 08" 付近	2010.09.06	1m ²	携帯電話 基地局 建設予定地
オジショウカマチイセキ 糸肥城下町遺跡	日南市 糸肥 45204	31° 37' 33" 付近	131° 21' 01" 付近	2010.11.10	12m ²	個人住宅 建設予定地
ミヤノモトイセキ 宮の元遺跡	日南市 北郷町 郷之原 45204	31° 41' 10" 付近	131° 22' 28" 付近	2010.12.03	1.5m ²	携帯電話 基地局 建設予定地
ミヤノハリイセキ 宮ノ原遺跡	日南市 大字: 萩之峰 45204	31° 33' 39" 付近	131° 20' 10" 付近	2011.01.21	1.5m ²	携帯電話 基地局 建設予定地
収蔵遺跡名	種別	主な時代	主な遺構	主な遺物	特記事項	
宮の後遺跡	散布地	縄文	なし	縄文土器(早期)		
日永八重遺跡	散布地	近世	なし	なし		
糸肥城下町遺跡	散布地	近世	なし	なし		
宮の元遺跡	散布地	縄文	なし	なし		
宮ノ原遺跡	散布地	縄文	なし	なし		

日南市文化財調査報告書 第2集

平成22年度 日南市内遺跡発掘調査概報

2011年3月

編集発行 宮崎県日南市教育委員会
〒887-8585 日南市中央通一丁目1番地1
電話番号 0987-31-1145

印 刷 株式会社 田中写真印刷
〒887-0031 日南市戸高二丁目3番地5
電話番号 0987-22-5328